



六郷中だより

六郷中学校だより第15号

<六中HP>

令和6年2月21日



発行・文責：校長 渡邊 賢

20日(火)は最高気温が20℃を越えるなど、ここ数日暖かい日が続いています。そうはいつてもまだまだ2月、インフルエンザやコロナウイルスの症状も峡南地区でいくつか報告されています。一日の中で寒暖の差が大きいので、着るものを上手に工夫して身体を冷やさないようにしましょう。また、いつも皆さんに伝えているように、十分な睡眠をとって、健康な身体づくりをしてください。

2024年は^{うるうとし}閏年。今月(2月)は4年に1回、29日終わりになり、1年が366日となります。閏年といえば、オリンピックが開催される年です。一般には、西暦年号が4で割り切れる年ですが、例外もあります。その例外はどのようなときか、そもそも閏年を必要とするのはなぜかを調べてみるのもよいでしょう。また、気がついていられるかもしれませんが、次の年には曜日が1日ずれますが、閏年の翌年はどうでしょうか。こちらも調べてみてください。

思い出に残る 3年生を送る会

2/19(月)
短縮日課で6校時から3年生を送る会を実施しました。



3月に卒業する3年生にとって思い出深い、素晴らしい3送会になりました。生徒会長・渡辺心さんをはじめ、新生徒会執行部のみなさん、よびかけ、プレゼントを担当したみなさん、1、2年の皆さんに感謝します。ありがとうございました。



この会を実施するまで、1、2年生は放課後をつかって、プレゼントをつくったり、3年生への感謝の言葉を考えたり、さらに当日のリハーサルを行ったりと、準備を進めてきました。



体育館で行われた送る会当日は、3年生の入場から始まり、生徒会長あいさつ、ドッジボール、クイズ、スライド上映、呼びかけと、趣

向をこらした内容で会がすすみ、最後に1、2年生と教職員でつくったアーチの中を3年生が笑顔で退場しました。

参加した3年生の笑顔と、1、2年生の様子から、六郷中生の仲の良さや優しさ、微笑ましさを感じました。



3年生は、六郷中学校で過ごす時間が残り少なくなりました。3年生には、卒業しても地元六郷を忘れないでほしい、1、2年生には来年自分たちが先輩となる意識を高めてほしいと思います。

2年 ほうとうづくり

2/19(月)、家庭科の授業で、「地域の方から郷土料理を教えてもらおう」～山梨ほうとう～を実施し



ました。これは、地域学校協働本部の活動としても行われています。生徒の指導には、食生活推進員の高橋さん・赤池さん・芦澤さん・井上さんの4名をお招きしました。

ほうとうのめんは小麦粉からつくり、肉や具材も丁寧にカットし、おいしくできあがりしました。できたてのほうとうをいただき、大変おいしかったです。ご指導いただき、ありがとうございました。